

科目ナンバリング	AD01N	開講学期	秋学期	単位数	2単位	配当年次	1年生																
授業概要		教科書																					
<p>今年度の教養総合は「地域の生活と仕事」を全体のテーマとし、毎回、各分野の専門の方に自分の専門について講義していただきます。地域の問題は各地域の事情に根差しているため、具体的で個別的なものです。そのため、地域の話は各論に特化しがちで、総合的に学ぶ機会がなかなかありません。今回は、各回の講義では専門性を強くしつつも、地域に関する話題を広く集めてあることが授業の特徴です。身の周りの個別的な事例から一般性のある知見を導くことを意識して受講していただきたいと思っております。</p> <p>自分の生活範囲にある身近な問題を手がかりに、自分の近い将来の職業と社会人として充実した生活の実現につなげてほしいです。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>書籍名</th> <th>著者</th> <th>出版社</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">教科書は使用しない</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>						書籍名	著者	出版社	出版年	教科書は使用しない											
書籍名	著者	出版社	出版年																				
教科書は使用しない																							
到達目標		参考書																					
<p>地域の生活と仕事について、現状を正しく理解し、広さと深さを備えた知見を身に付ける。地域の問題について、その解決の方向と、自分ができる貢献が何かを具体的に把握できるようにする。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>書籍名</th> <th>著者</th> <th>出版社</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>						書籍名	著者	出版社	出版年												
書籍名	著者	出版社	出版年																				
評価の方法と基準		備考																					
レスポンス・ペーパーへの記入（80％）＋平常点（20％）		<p>講義の順番は変更することがあり、授業内容も変更の場合がある。その際は掲示等で連絡する。</p> <p>教科書は使用しないが、担当者によって配布資料がある回もある。担当者から参考書が提示されることがある。その場合は積極的に読んで、講義内容の理解を深めてほしい。</p>																					

授業の計画	
1 授業全体の趣旨について	9/28 担当：西田光一 地域の生活と仕事について大学で学ぶことの意義を考える。
2 地域の人口減少と「計画」	10/5 担当：菅 正史
3 障害児家庭と地域社会	10/19 担当：山下亜紀子（九州大学）
4 地域と日本語教育	10/26 担当：重田美咲
5 地域のメディア	11/2 担当：石田晋作（山口新聞）
6 地域の生活と農業	11/9 担当：徳野貞雄（熊本大学名誉教授）
7 地域とともに作り上げる社会教育と家庭教育	11/16 担当：福澤光祐（熊本県教育委員会）
8 地域の健康とスポーツ	11/23 担当：小笠原正志
9 過疎・高齢化地域の生活と自治体政策	11/30 担当：水谷利亮
10 未定	12/7 担当：能野昌剛（山口経済研究所 調査研究部）
11 外国人労働者と地域社会	12/14 担当：稲月正（北九州市立大学）
12 自然災害多発時代を生きぬくために	12/21 担当：三浦房紀（山口大学）
13 韓国の地域差	1/4 担当：大川大輔（本学非常勤）
14 地域から見た大学と大学から見た地域	1/18 担当：道盛誠一
15 まとめ	1/25 担当：西田光一